

平成27年度 出納室
組織目標達成度測定シート

今年度の目標設定				今年度の目標の達成度と今後の取り組み		
A 組織の方針(使命)	B 重点目標項目	C 設定理由・考え方	D 活動(手段)	E 目標の達成評価	F 目標の達成度	G 今後の取り組み
組織の基本方針又は使命	今年度取り組む事項	どのようなニーズに基づくのか どのような成果を目指すのか	重点目標項目を実現するため行う活動や手段	目標の達成状況や成果の評価(できるだけ定量的に記入)	※目標の達成度の区分(「B重点目標項目」単位での評価)	目標が未達成であれば、今後の具体的な取り組み
<ul style="list-style-type: none"> 「安全・安心」、「緑」、「健康」、「文化」、「田園都市」の5つのキーワードに、まちづくりに取組。 厳しい財政の下、多様化する市民ニーズに応える行財政運営を進めるため、簡素で効率的な組織の構築、事務事業の改善を推進し、中長期的な財政見通しを踏まえながら、透明性の高い健全な財政運営を進める。 	1.歳計、歳計外現金等の支払事務及び収納事務の正確、適正迅速に処理を行う ・年間約12万枚の収納通知書、約3万枚の支出命令書等の審査、事務を正確に迅速に処理する。 ・年間約2百件ある銀行振込エラーを減らす。	<ul style="list-style-type: none"> 債権者からの苦情を無くし、市への信頼を得る。 適正な事務処理等により、現金の計画的、有効な運用を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> 審査の連携を図る。 担当課への周知、啓発日、常指導、文書通知、公金収納データ作成サービスの有効な運用、口座振替の推進 	<ul style="list-style-type: none"> 支払い事務においては概ね正確・迅速処理ができたが、収納事務において、一部不適切処理があり、その対応を今後考えていく。 公金収納データ作成サービスの活用により、事務の簡素化が図れている。 	B	<ul style="list-style-type: none"> 全庁に啓発・周知など文書通知を行うとともに、公金の取扱いについてマニュアルのようなものを作成していく予定。
	2.歳計、歳計外現金及び基金等の安全な管理と有益な運用を行う。 ・ペイオフ対策等から資金を安全に管理する。 ・資金の有益な運用を図る	<ul style="list-style-type: none"> ペイオフ対策等資金の安全な管理を図る。 資金の有益な運用による利息の増益を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> 有益な資金運用を図る。 預金等資金の管理、運用 	<ul style="list-style-type: none"> 基金の運用は、繰替運用や国債等債券の償還、預金による運用を行ったが、マイナス金利政策の影響等により預金利率が低率であったこと等から有益な運用が十分出来ていなかった。 ペイオフ対策についても、保護枠外の定期預金等十分な対策が出来ていなかった。 	B	<ul style="list-style-type: none"> 短期間でも利子配当のある定期預金による運用に努める。 ペイオフ対策として債券による運用を進める。
	3.雑部金会計の廃止を進める ・雑部金会計を廃止し、適正な会計処理を行う。	<ul style="list-style-type: none"> 早期の廃止を進める。 他の運用方法の検討・協議、実施を進める。 	<ul style="list-style-type: none"> 関係課と協議を行う。 出来るものから実施を進める。 	<ul style="list-style-type: none"> 1月以降は雑部金会計を使用しない方法での事務処理に変更した。 	B	<ul style="list-style-type: none"> 口座の廃止は、残金の整理後、平成28年中に実施予定。

平成27年度 出納室
組織目標達成度測定シート

今年度の目標設定				今年度の目標の達成度と今後の取り組み		
A 組織の方針(使命)	B 重点目標項目	C 設定理由・考え方	D 活動(手段)	E 目標の達成評価	F 目標の達成度	G 今後の取り組み
組織の基本方針又は使命	今年度取り組む事項	どのようなニーズに基づくのか どのような成果を目指すのか	重点目標項目を実現するため行う活動や手段	目標の達成状況や成果の評価(できるだけ定量的に記入)	※目標の達成度の区分(「B重点目標項目」単位での評価)	目標が未達成であれば、今後の具体的な取り組み
	4.ふるさと京田辺応援寄付金の新たな納付方法の開設 ・クレジットカード納付 H27.9.1運用開始(予定) ・郵便局の払込取扱票を活用した納付 H27.8頃に各局にリーフレット(納付書)が置かれる。(予定)	・納付方法の多種化と簡便化により、寄付者及び納付額の増加が期待できる。	・ヤフー(株)を指定代理納付者に指定予定。関係手続きを進める。 ・(仮)ふるさと京田辺応援付金口座開設を進める。	・ヤフー(株)を指定代理納付者に指定し、9月からインターネットによるクレジット納付を開始し、納付方法の多種化と簡便化図った。 ・5月にふるさと京田辺応援付金専用口座(ゆうちょ銀行)を開設し、納付方法の多種化を図った。	A	
	5.平成26年度決算書等の作成 ・9月議会に提出	・正確な調製、作成 ・議会への提出	・日程計画により、関係課等への照会、確認及び内容のチェック等を行う。	・関係課への照会、各数値等の確認を行い、決算書及び決算説明資料を作成した。	A	